（様式1）

2023年度　指定管理者導入施設総合評価表

【施設概要】

所管課	人権同和・男女共同参画課

施設名	二睦学習センター		
所在地	須坂市大字井上2206番地6		
施設設置目的	地域間交流を促進することにより人権課題を解決するため、地域住民と周辺住民の学習に係るサービス事業を実施する。		
施設概要・設備	建物の構造　木造2階建鉄板葺 敷地面積　244.62㎡、延床面積　178.17㎡ 施設の内容　学習室、会議室、生活改善室、便所等		
建設年月	1978年12月	指定管理開始年月	2006年4月

【指定管理概要】

指定管理者名	部落解放同盟須坂市協議会
指定期間	令和3年（2021年）4月1日～令和8年（2026年）3月31日
業務内容	・施設の管理及び運営に関すること ・施設の利用に関すること ・自主事業に関すること
職員体制	常勤：1名　非常勤：1名　合計：2名
（専門職、役職等内訳）	

1　施設利用状況

項目	単位	目標値	実績 2021年度	2022年度	2023年度	対前年比	対目標値
利用者数	人	250	254	261	291	111.5%	116.4%

特記事項	

２ 収支の状況

単位:千円

指定管理者				市			
	科目	予算額	決算額		科目	予算額	決算額
収入	指定管理料	216	216	収入	使用料・手数料		
	使用料・手数料						
	前年度繰越金						
	その他				その他		
	収入計	216	216		収入計	0	0
支出	人件費	12	12	支出	指定管理料	216	216
	需用費	171	167		修繕費		
	役務費	33	33		備品購入費		
	その他				その他		
	支出計	216	212		支出計	216	216
管理事業損益 （a）			4	管理事業損益			−216

損益 （a）＋（b） 管理事業損益＋自主事業損益	4

特記事項	

3 自主事業の実施状況

自主事業実績	・人権講座　4回開催 ・なんでもやってみよう会　22回開催

単位：千円

自主事業名	収入	支出	備考	
人権講座	20	20	収入：市補助金、支出：講師謝礼@5,000×4回	
なんでもやってみよう会	70	70	収入：市補助金、支出：講師謝礼・食材費	
合計	90	90	自主事業損益（b）	0

4 利用者評価

①利用者要望の把握	(1)利用者要望の把握方法（時期・方法・回答数等）
	施設利用者へのアンケート調査（窓口に設置したアンケート用紙に記入） （4月1日から3月31日）
	(2) 調査等の結果
	実績なし
②利用者からの声	(1)良好とする評価
	(2) 苦情・改善の要望
③対応措置	

5 項目別評価

			評価	評点
1	指定管理者の健全性	団体の財務状況（※営利企業のみ）や組織体制は、他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か	○	2
2	施設利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	○	2
		施設の利用者数や稼働率を維持、向上させるための取り組みや工夫がおこなわれているか	○	
3	財務状況・経理	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか	○	2
		収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか施設運営に不要な経費の支出がないか	○	
		収入増加への取り組みを行い、その効果はあったか※無料施設は対象外	○	
		経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか	○	
		経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか	○	
4	施設運営管理	協定書に定められた閉館日、開閉館時間等を遵守しているか	○	2
		日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	○	
		利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているか	○	
		施設の備品を適切に管理しているか	○	
		必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか	○	
		協定書等で定められた事業計画・報告書、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	○	
		業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか	○	
		省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか	○	
5	職員体制	施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	○	2
		職員の資質・能力向上を図る取組みや研修がなされたか	○	
		労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか	○	
6	利用者サービス	利用者に対する職員の接客マナー（言葉づかい、態度、服装等）は適切か	○	2
		障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理・運営がなされているか	○	
		特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	○	
		地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか	○	
		アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組が整っているか	○	
7	安全対策・危機管理	危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか	○	2
		事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	○	
		必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求の対応措置が講じられているか	○	
		利用者名簿等の個人情報が適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか	○	

合計点	14　点
総合評価	B

評点
・各項目の評価に◎があり、その他は○…3点
・各項目の評価がすべて○…2点
・各項目の評価に△があり、×はない…1点
・各項目の評価に×がある…0点

総合評価
A　（優れている）　合計15点以上
B　（適正）　合計14点
B’（若干の改善が必要）合計11点～13点
C　（さらなる努力が必要）　合計10点以下

評価基準
◎ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の適切な実施かつ期待以上の成果。
○ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業が適切に実施されている。
△ … 協定、事業計画に基づく管理運営の一部が予定どうり実施されていない。
× … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が行われていない。

６　指定管理者による自己評価

(1)今年度の取り組みに対する評価
・センターの管理については、経費削減のため節電、節水に努めた。
・区民をはじめ多くの市民に利用していただくため、料理講習会と健康体操を兼ねた「なんでもやってみよう会」を実施し、対象地区外の住民との交流を図り、相互理解を深めることができた。
・人権講座を4回開催（前年度は4回）し、部落差別を中心に様々な人権について学び、参加者による意見交換を交えながら理解を深めることができた。
(2)課題
・新型コロナウイルス感染症の影響もあり、年々利用者数が減少していたが、2021年度からは増加傾向にある。今後も利用促進のため区の協力を得ながら地域への働きかけを継続していきたい。
(3)次年度以降の取り組み
・今後も部落差別をはじめとした人権問題を自己の問題として捉え、解決に向けた行動が取れるよう、人権問題の拠点となるセンターにしていきたい。
(4)その他
・特になし

７　市による総合評価

(1)今年度の取り組みに対する総合評価
・施設の管理運営は概ね適切に行っていただいた。
・交流の場として「なんでもやってみよう会」等を開催し、対象地域と周辺地域の住民の参加が図れるよう広報をしていただいている。2023年度は前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策をしながら事業を実施したことにより、利用者数は微増となった。
・今後も、地域人権交流事業の実施や施設利用の促進を図り、多くの住民等に参加していただけるよう、努めていただきたい。